

# 令和6年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	体育	2単位
2	対象学年	4年	
3	教科担当者	土田 丹野	使用教材
4	使用教科書	現代高等保健体育 改訂版	

## 5 年間授業計画

学期	月	単 元 (指導内容)	具体的な指導目標	予 定 時数
1学期	4月	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの体の状態を感じて、目標に応じて安全に体を動かせるようにする。</li> <li>・空いている空間に動くことができるようにする。</li> <li>・自己や他者の安全に配慮してゲームができるようにする。</li> </ul>	1 0
	5月	中間考査 アルティメット		
	6月	陸上 卓球	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の体力に応じて多様な動きをできるようにする</li> <li>・ラケット操作とボールの動きに慣れる。</li> <li>・様々な相手と目標を目指してラリーすることができるようにする。</li> </ul>	1 1
	7月	期末考査 体育理論		
2学期	9月	ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用具を工夫して、空いた場所にボールを打つことができるようにする。</li> <li>・用具やルールを工夫して、簡易的なゲームを楽しむことができるようにする。</li> </ul>	1 4
	10月	中間考査		
	11月	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール操作やシュートなどの基本的な動きを身につけられるようにする。</li> </ul>	1 0
	12月	期末考査 体育理論		
3学期	1月	種目選択にて実施 学年末考査 体育理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学習してきた種目の中から、自ら種目を選択する。</li> <li>・自己や仲間の状況に応じて、運動を楽しむことができるようにする。</li> </ul>	5

## 6 学習者への注意

出席を常とし、ルールや器具の扱い方を理解する。どの種目もゲームを最終目標とし、その中で必要な技術や協調性を身につける。

## 7 評価の観点、方法

出席、授業内での取り組み、各種目でのテストにより評価する。